

(別紙様式1-2)

道徳教育地域支援委託事業実施計画書（令和元年度）

1 学校の概要

- (1) 学校名 坂出市立白峰中学校
- (2) 所在地 香川県坂出市林田町181番地1
- (3) 学年別児童生徒数及び学級数、教員数（平成31年4月1日現在）

第1学年	第2学年	第3学年	特別支援学級	児童生徒数計	教員
5学級 147名	5学級 163名	5学級 159名	2学級 5名	474名	34名

2 研究主題等

(1) 研究主題

生きる力をはぐくむ白峰教育
～生徒が「考え、議論する道徳」を目指して～

(2) 研究主題設定の理由

今年度より特別な教科「道徳」が全面実施となり、新しく検定教科書が導入された。昨年度本校では、学年団を中心としてローテーション道徳を取り入れるなど、学級担任だけでなく全教員で道徳科の全面実施に向けて取り組んできた。今年度は、副読本や自作教材などを活用した授業づくりをもとに、教科書の新しい資料について教材研究を深めるとともに、指導方法及び評価方法の工夫・改善を目指す。特に、昨年度まで「対話的な学び」の視点で「友人との対話」を「自己内対話」まで高めることを目標に取り組んできたが、道徳についても同様の視点で研究を進めていきたい。また、「考え、議論する道徳」の実現に向けて、全教員で取り組む体制づくりを推進したい。

(3) 研究内容及び方法

- ① 全教員で取り組むローテーション道徳と教材研究の推進
- ② 「考え、議論する道徳」を目指した授業改善
- ③ 道徳科の評価の在り方の研究

3 成果の評価計画

- (1) 年に3回の校内研究授業や授業討議を通して、取組の重点化を図る。
- (2) 外部指導者を招いての校内研修会を行い、研究方法や内容の検証・改善を図る。
- (3) 生徒対象の道徳アンケートや教員アンケートを通して、取組を検証する。

4 研究成果の普及方法

- (1) 校内研究授業や要請による学校訪問を公開授業として、取り組みや成果を広げる。
- (2) 香川の教育づくり発表会に参加し取組や成果を発信する。
- (3) 自校の研究成果を香中研等の研修会で生かす。